令和6年11月12日

情報連絡事項	
信 36.7田 3公 里 1日	
	₩

1	令和6年度「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」の実施について・2
2	「第5回足立レインボー映画祭」の開催について・・・・・・・・・3
3	足立区郷土芸能大会の開催結果について・・・・・・・・・・5
4	「第6回関東社会人・関東大学バスケットボールオールスターゲーム クリ
	スマスカップ」の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・7
5	「スポーツカーニバル2024」の開催結果について・・・・・・・・9
6	令和6年度上半期パラスポーツ推進事業の実績について・・・・・・・12
7	足立区関連特集展示棚「足立 ゆかりの人と作品」の設置について ・・・・16
8	梅田八丁目複合施設に係る第2回区民ワークショップの実施結果について・18

(地域のちから推進部)

今和6年11日19日

	令和6年11月12日
件名	令和6年度「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」の実施について
所管部課名	地域のちから推進部地域調整課
	「ビューティフル・ウィンドウズ運動」に永年にわたりご協力いただいている区民・団体を表彰する「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」を次のとおり実施する。 1 実施日時

令和6年11月20日(水)午後2時から

2 実施会場

西新井文化ホール

感謝状贈呈対象(予定) 3

		1 1					
			番号	部門名	受賞者(団体)数		
			1	花いっぱいコンクール入賞団体	2 4 団体		
			2	善行者	2 名		
			3	清掃美化活動実施団体	5団体		
内	容		4	廃棄物の減量及び適正処理事業者	1団体		
1 1	√ □.		5	交通安全功労者	31名		
			Э	交通安全功労団体	3 3 団体		
			6	まちづくり功労者	2 名		
			7	足立区安全安心パトロール隊	44名		
			8	防犯まちづくり推進地区	6 団体		
	9		9	環境保全事業功労者	1 名		
			1 0	違反広告物除却協力団体	2 1 団体		
			1 1	みどりの功労者(保存樹木維持管理)	11 名		
				みどりの功労者	4.7日休		
			1 2	(公園・プチテラス等自主管理)	47団体		
			1 3	絆のあんしん協力員	46名		
		13	絆のあんしん協力機関	17団体			
			1 4	不法投棄通報協力員功労者(※)	10名		
		ı					

[※] 青色自主防犯パトロール活動団体、清掃事業功労者の各部門は、今回 該当なし。

件名	「第5回足立レインボー映画祭」の開催について				
所管部課名	地域のちから推進部多様性社会推進課				
	第5回足立レインボー映画祭を次のとおり開催する。				
	1 目的 参加しやすい「映画」というツールを活用することで、区民等に性の多様性について考える機会を作る。また、LGBTQ当事者や支援者によるトークショーを行うことで、より一層の理解促進を図る。				
	2 テーマ LGBTQのリアルを知る				
	3 開催日・会場 (1) 開催日 令和7年3月2日(日)午後2時開演 (2)会場 東京芸術センター21階 天空劇場				
内容	4 タイムスケジュール(予定)				
	時間 内容				
	14:00~ 開会式(15分)				
	14:15~ 映画上映「片袖の魚」(34分) LGBTQ当事者や支援者等による				
	14:50~ LGB 1 Q 当事名 く 大阪名 寺 による トークショー① (40分)				
	15:30~ 休憩(15分)				
	15:45~ 映画上映「ユンヒへ」(105分)				
	17:30~ LGBTQ当事者や支援者等による トークショー② (30分)				
	18:00 閉会				
	 5 周知及び今後の方針 (1) チラシ配布や区ホームページ掲載、SNSの活用により周知する。 (2)映画祭当日は、LGBT相談窓口やパートナーシップ・ファミリーシップ制度等の周知を併せて行う。 				

6 参考

- (1) 令和3年度までは区民による実行委員会が主催し、区は後援
- (2) 令和4年度実績 80人(東京芸術センター ブルースタジオ) 令和5年度実績 140人(東京芸術センター 天空劇場)

件名	瓦	皇立区郷土芸能大会の開催結果につ	いて	- -	
所管部課名	土	1域のちから推進部生涯学習支援室	地域	文化課	
	瓦	立区郷土芸能大会の開催結果を次	くのと	おり報告する。	
	1	開催日時 令和6年10月14日(月・祝)	午	前11時から午後4時まで	
	2	会場 西新井文化ホール			
	3	3 観覧者数235名			
	4	4 青少年奨励賞受賞式 授与者8名(中学生)。受賞者に今後の抱負を一言述べていただいた。			
	5	出演団体 加盟33団体中、16団体が参加	1	(五十音順)	
+ +		$\mu = 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4$	ſ	神田囃子睦会	
内容		1 □ <t< th=""><th>9</th><th>西新井江戸囃子保存会</th></t<>	9	西新井江戸囃子保存会	
		3 いなほ千住囃子保存会	11	西之宮稲荷神社五反野祭囃子 保存会	
		4 江戸あだち太鼓・大鷲会	12	花畑大鷲神社神太鼓	
		5 江戸ばやし千住巴会	13	二ツ家箕濃が谷囃子連中	
		6 葛西囃子北野神社保存会	14	保木間箕濃が谷囃子保存会	
		7 川田囃子連中	15	柳原箕輪囃子連	
		8 神田囃子千四会	16	六月囃子連中	
	(2)神田囃子、葛西囃子 7	· 団体 · 団体 · 団体	Ž	

7 子どものお囃子体験コーナー【新規】

西新井文化ホール入口付近において笛にあわせて締太鼓を叩くお囃子体験コーナーを実施した。ギャラクシティに来場していた多くの親子が体験し、伝統芸能に興味を持ってもらうきっかけづくりになった。

参加数 113名(想定50名)

8 今後の方針

若年層の団体加入を後押しするため、郷土芸能の体験会やお囃子の演奏機会の提供を図っていく。

			令和6年11月12日				
件名	「第6回関東社会人・関東大	学バスケットボー	ルオールスターゲーム				
1	クリスマスカップ」の開催に	ついて					
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課						
	ハイレベルな競技を身近に観 関東大学バスケットボールオー おり開催する。						
	1 実施日 令和6年12月21日(土	_)					
	2 会場 足立区総合スポーツセンタ	7一大体育室					
	3 実施内容 (1) バフケットボールクリー	- <i>、、カ (</i> 比道)					
	時間) バスケットボールクリニック (指導) 時間 対象・募集人数					
	午前10時~11時	小学生 30名	希望者は午後の				
	午前11時~正午	中学生 30名	試合観戦も可				
	ア・申込方法	1,12	F CHIPLED C				
	事前申込・抽選						
内 容	区ホームページからオ	ンライン申請					
	イ申込期間	у ј ј ј ј ј ј					
	11月27日(水)正	- - 午から12月6日	(金) 午後5時まで				
	(2) 試合観戦						
	時間	部	合				
	午後1時~3時	t - Im	人チーム選抜 VS				
	午後3時~5時		大学連盟選抜				
	ア 3階フロア 160名	, ,					
	(ア) 申込方法	•					
	事前申込・先着						
	区ホームページから	オンライン申請					
	(イ) 申込期間	NA A NA LA LHII					
	11月27日(水)	正午から、定員に	なりしだい終了				
	イ 4階フロア 330名						
	(ア) 申込方法						
	当日受付(混雑した	- 場合は、入場をお	断りする場合あり)				
I .	1						

ウ 参考

- (ア) 過去の大会には、のちに日本代表やBリーグ(男子プロバスケットボールリーグ)で活躍する選手が参加
- (イ) 令和5年度: 先着事前申込107名、当日観戦者269名

4 PR方法

チラシ配布 (区立全小・中学生)、あだち広報 (11月25日号) 区及び各連盟ホームページ、SNSほか

5 主催

(一社)関東大学バスケットボール連盟 東京都社会人バスケットボール連盟 関東大学女子バスケットボール連盟 足立区

	令和6年11月12日				
件名	「スポーツカーニバル2024」の開催結果について				
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課 公益財団法人足立区スポーツ協会				
	スポーツカーニバルの開催結果を次のとおり報告する。				
	 1 目的 広く区民が運動・スポーツに参加できる体験型イベントとして、各種スポーツ・パラスポーツ、体力測定、レクリエーション等を実施した。 2 日時 令和6年10月14日(月・祝(スポーツの日)) 午前10時から午後3時まで(会場によって時間に相違あり) 				
	3 会場及び参加者数				
	参加者数 令和 5 年度 会場(前回) 令和 5 年度 				

内	容

参加者数会場	(前回) 令和 5 年度 【天候 雨】			6年度 晴れ】	増減人数	前年比
AN A	2,	987名	4,	628名	+1,641名	155%
総合スポーツ センター	(屋内 2	, 987 名)	(屋内 3	, 328 名)	(屋内 +341 名)	
	(屋外	0名)	(屋外 1,	,300名)	(屋外 +1,300 名)	
	1,	131名	2,	693名	+1,562名	238%
	【10	会場】	【12 2	会場】		
	伊興	103名	伊興	89 名	-14 名	
	鹿浜	129名	鹿浜	153名	+24 名	
	江北	84名	江北	244 名	+160 名	
	興本	48名	興本		+244 名	
地域体育館等	梅田	260名	梅田		-68 名	
	千住温水	: 172名	千住温水	: 457名	+285 名	
	東和	• •	東和	167名	+114名	
	東綾瀬	72名	東綾瀬	86 名	+14 名	
	平野		平野	250 名	+250 名	
		77名		275 名	+198 名	
	花畑	133名	花畑	104名	-29 名	
	スイム		スイム	384 名	+384 名	
合計	4,	118名	7,	321 名	+3,203名	178%

※ さらなる集客を目指して、今年度初めて幼稚園、保育園に開催チラ シを配布した。

4 主催及び運営

- (1)区(指定管理者含む)
- (2) 足立区スポーツ協会
- (3)足立区スポーツ推進委員会

5 実施内容

	会場	種目(体験・教室)
1	総合スポーツ	【体験・教室】
	センター	①一輪車、②空手、③弓道、④ゲートボール、⑤剣道、⑥ゴルフ(スナッグゴルフ、グラウンド・ゴルフ)、⑦サッカー、⑧射撃(ビームライフル等)、⑨柔道、⑩新体操、⑪体力測定、⑫卓球、⑬テニス(硬式、ソフト)、⑭デフサッカー、⑮トランポリン、⑯なぎなた、⑰バウンドテニス、⑱バドミントン、⑲バトン・チア、⑳パラスポーツ&レクリエーション(ボッチャ等)、㉑ビーチボールバレー、㉑ボウリング(エアー)㉓ミニバスケットボール、㉑野球(親子キャッチボール、ティーボール)、㉑ラグビー【演技発表】 ①スポーツ協会加盟団体(空手道・なぎなた・トランポリン・武術太極拳・新体操)、②異種対決(「剣道 VS なぎなた」)、③足立ジュニア吹奏楽団(バトンチア・一輪車とコラボステージ)
2	伊興地域体育館	①体力測定、②バドミントン、③バルシューレ(子ど ものためのボール運動プログラム)、④ラクロス
3	鹿浜地域体育館	①サッカー、②体力測定、③パークで筋トレ、④冷え・むくみ解消筋膜リリース、⑤ボクシングエクササイズ、⑥ボッチャ
4	江北地域体育館	①キッズバレーボール、②体力測定、③ノルディック ウォーキングとパークゴルフ、④風船バレー
5	興本地域体育館	①体力測定、②トランポリン、③ボッチャ
6	梅田地域体育館	①大縄跳び、②おやこダンスエクササイズ、③コーディネーショントレーニング、④スポーツスタッキング (12個のプラスチック製カップを決められた形に積み上げたり崩したりし、そのスピードを競う)、⑤体力測定、⑥ドッチビー
7	千住温水プール	①アクアビクス、②親子水泳、③かけっこ、④水中ウォーキング、⑤体力測定、⑥ボッチャ、⑦モルック
8	東和地域体育館	①K-POPダンス、②スポーツウエルネス吹矢、 ③体力測定

	会場	種目(体験・教室)
9	東綾瀬公園温水 プール	①あおぞらヨガ、②おやこヨガ、③フライングディス ク、④モルック
10	平野運動場	①ストラックアウト&ティーバッティング、②野球(ジャイアンツアカデミー)
11	佐野地域体育館	①体力測定、②トランポリン、③ボッチャ
12	花畑地域体育館	①車いすバスケットボール、②体力測定、③フライングディスク、④ペガーボール(パラスポーツの一種、逃げる鬼に布製のポンチョを着せ、ボールを投げくっつける)、⑤ボッチャ
13	スイムスポーツ センター	①浮島渡り、②車いすバスケットボール、③体力測定、 ④卓球、⑤トランポリン、⑥「25m×100本・50m× 50本」完泳チャレンジ

6 アンケートの主な意見

(1) 本イベントの満足度(有効回答数:1,167(令和5年度:573))

年度項目	令和6年度 回答数	令和6年度割合	(前回) 令和 5 年度 回答数	(前回) 令和 5 年度 割合
満足している	788	67.5%	441	77.0%
まあ満足	306	26.2%	115	20.1%
どちらとも言えない	58	5.0%	14	2.4%
少し不満	11	1.0%	1	0.2%
不満	4	0.3%	2	0.3%
合計	1, 167	100.0%	573	100.0%

- (2)上記(1)で、「満足している」、「まあ満足」と回答した方のご意見ア 体力測定をはじめ、いろいろなスポーツを楽しむことができた
 - イ はじめてのスポーツが体験できて良かった
 - ウ 体験や演技披露とバラエティに富んでいて楽しかった
- (3) 上記(1) で回答した方からのご要望やご意見
 - ア 予約でもう少し長い時間できるスポーツがあったら良いと思う
 - イ もっと体験したかったが、時間が足りない
 - ウ 体験を待つ列が長すぎた

7 問題点・今後の方針

- (1) 当日の運営について、改善すべき点を加盟団体と共有し対応を図る。
- (2) アンケート結果を踏まえ、令和7年度以降の企画を検討していく。

				令和6年11月12日
件	名	令和6年度上半期パラス	スポーツ推進₹	事業の実績について
所管部	深名	地域のちから推進部生涯	王学習支援室 /	スポーツ振興課
		令和6年度上半期のパラ り報告する。 1 あだちスポーツコン (1) 令和6年度新規相談 ア 相談件数及び対応	ンェルジュの ^炎	性の取り組み実績について、次のとお 相談実績
		年間合計	相談件数	対応状況
		障がい者本人・ 家族等からの相談	15件(16件)	(1)活動が定着7件(2)体験会等に参加2件(3)体験等参加に向け調整中4件(4)相談者からの希望により 活動先の情報提供のみ実 施2件
内	容	障がい者施設など 団体からの相談	14件(16件)	(1) パラスポーツの体験会等の企画相談ア 体験会等を実施 12件イ 体験会等の実施に向け相談継続中 2件
		合計	29件(32件)	
		に指導者を紹介。 (イ) 足立区主催の対 継続的な活動につ (ウ) 聴覚障がい者団	引と調整し、水 継続的な活動 ドッチャひろに ながった。 日体からの「ス	k泳を習いたい障がい児とその保護者

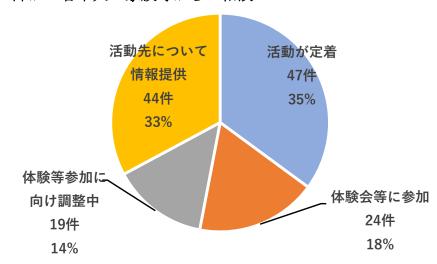
(2) 開設時(令和2年9月)から令和6年度上半期までの相談件数及び対応状況

[年度別相談件数]

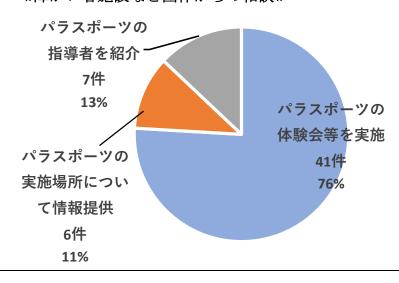
年度	障がい者本人・ 家族等からの相談	障がい者施設など 団体からの相談
令和2年度 (9月~令和3年3月)	3 3 件	0件
令和3年度	22件	8件
令和4年度	28件	13件
令和5年度	36件	19件
令和6年度 (上半期)	15件	14件
合計	134件	5 4 件

[相談への対応状況]

≪障がい者本人・家族等からの相談≫



≪障がい者施設など団体からの相談≫



2 障がい者スポーツ活動助成金の交付実績

- (1) 申請件数は昨年度同時期より40件増となった。
- (2) 全申請のうち、新規申請者からの申請が60件あり、そのうち4件が、スポーツコンシェルジュの相談を通じて新規にスポーツを始めた方からの申請であった。
 - ※ 申請は年度内1回まで、毎年度行うことが可能

[交付実績]

年度	交付申請件数	交付決定件数	交付額
令和5年度	246件	235件	2,161,000円
令和6年度 上半期	200件	199件	1,908,600円

※ 令和6年度上半期の交付額は今後、交付予定の金額

3 スペシャルクライフコートの利用実績

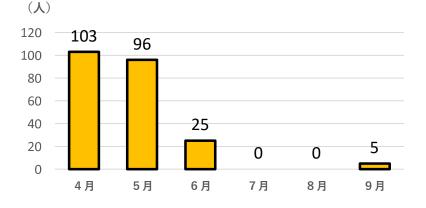
- (1)全体の利用者数は、個人利用者が増加したことにより、前年度同時期 に比べ1,069人の増(35.8%の増)となった。
- (2)障がい者の利用者数は、6月から9月にかけ、例年以上の猛暑が続いたたため団体利用が減少し、153人の減(40.1%の減)となった。

「施設利用者実績]

上半期合計	令和6年 4月~9月	前年比
利用者数	4,052人 (2,983人)	135.8%
うち障がい者	229人(382人)	59.9%

※ () 内は前年度同時期の数値

[障がい者の月別利用実績]



4 学校訪問型パラスポーツ体験教室の実施結果

- (1) 今年度これまでに、小学校全67校中29校にて体験を実施(残り38校は下半期に実施予定)。
- (2) 実施校の主な感想
 - ア 障がいのある方に対して、周囲からのサポートやそのやり方が非常 に大切であることを丁寧に教えてもらうことができた。
 - イ 障がいや障がい者について、知る・考えるきっかけになった。
 - ウ 実際に活動すること、講師の方が話をしてくれることで、知らなかったことを理解できるようになった。

5 今後の方針

- (1) あだちスポーツコンシェルジュや障がい者スポーツ活動助成金など、 障がい者をスポーツにつなげるために必要な支援事業について、区外の 特別支援学校や障がい者施設に通所されていない方々など、これまで区 と接点のなかった方々へ周知を図る。
- (2) 障がい者のスポーツ活動の機会を増やすため、イベントや貸し出し用 具の充実によりスペシャルクライフコートを効果的に活用する。
- (3)学校訪問型パラスポーツ体験教室を通じ、子どもの頃からパラスポーツを通じた障がい者理解を広げていく。
- (4) スポーツを通じた共生社会の実現に向け、足立区パラスポーツ推進協議会にて、令和7年度目途にパラスポーツアクションプランの策定を進める。

	<u> </u>
件名	足立区関連特集展示棚「足立 ゆかりの人と作品」の設置について
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室中央図書館 図書館サービスデザイン担当課
	中央図書館開館時(平成14年)から設置している地域資料を集めた「特色コーナー」をリニューアルし、足立区にゆかりのある作品を区民に分かりやすく展示した「足立 ゆかりの人と作品」を11月1日から設置したので、次のとおり報告する。
	1 目的 区民に身近な足立区ゆかりの作品を集めて展示することで、本に親しむ きっかけづくりや、区への愛着を図る。
	2 設置日 令和6年11月1日(金)
	3 設置場所 中央図書館 2 階カウンター隣(利用者の目に留まりやすい場所)
内容	足立 ゆかりの人と作品 ・
	4 「ゆかり」の主な定義 (1)足立区内が描写されている文学作品またはそれに関する図書 【例】朱川湊人『わくらば日記』 荒川のほとりにあった「おばけ煙突」が昭和の象徴として描写さ
	れている。 (2)足立区を舞台とする文学作品またはそれに関する図書 【例】森鴎外『雁・カズイスチカ』 足立区千住を舞台とした作品である。

(3) 足立区在住・在勤・出生の個人の文学作品または評伝

【例】吉村昭『旅行鞄のなか』

18歳のときに空襲で自宅が焼失し、梅島にあった兄経営の紡績工場の寄宿舎に引っ越してきてから約6年間足立区に住んだ記載がある。

(4) 足立区在住・在勤・出生の個人の芸術作品収載図書

【例】北野武『浅草キッド』

大学進学まで足立区島根町に住んでいた。梅島第一小学校、第四 中学校出身。

(5) 足立区在住・在勤・出生の個人の伝記・自伝

【例】千葉さな『龍馬のもう一人の妻』

明治21年に現千住仲町に灸の治療院開院。坂本龍馬と剣道の同門で、龍馬と対峙したという逸話がある。

5 主な展示作品

朱川湊人、森鴎外、吉村昭、北野武などの足立区にゆかりのある著名な作家の作品や、足立区を舞台とした文学作品等、約100冊を展示。

6 PR方法

- (1) あだち広報 (11月10日号)
- (2) 区ホームページ、SNS
- (3) 学びピアミニコミ紙 (ピアなび)、足立区立図書館イベント案内 (いこうよ!図書館)

7 今後の方針

中央図書館の利用者の声を聞きながら、地域図書館での展開を検討していく。

	令和6年11月12日
件 名	梅田八丁目複合施設に係る第2回区民ワークショップの実施結果について
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室中央図書館 図書館サービスデザイン担当課
	梅田八丁目複合施設の設計業務の実施にあたっては、複合施設の空間や運営のあり方に関する検討を深めるとともに、複合施設の目指す姿の一つとして掲げる「協働・協創」の実現に向け、意見交換や共同作業を通じて複合施設に長く関わってもらえる区民を増やすことを目的として、区民ワークショップを開催することとしている。 10月6日(日)に実施した第2回のワークショップについて、参加者の主な意見を次のとおり報告する。
内容	1 実施概要 (1) ワークショップ名 自分ごととして考える 一 梅田八丁目複合施設の検討のための実践 一 (2) 日時・場所 日時:令和6年10月6日(日)午後1時から4時まで 場所:梅田八丁目複合施設創出用地(第1部) 梅田地域学習センター4階 レクホール(第2部) (3) 参加者 中学生、子育て世代、地域の方(町会・自治会、PTAなど) 計 26名 (4) 主な内容 ア 図書館の先進事例紹介、複合施設の基本設計概要(案)の説明 イ 参加者全員での意見交換
	(ア)生きていくために必要な活動について (イ)新たな複合施設での活動について (ウ)その他(菜園の見守り方法など) ウ 複合施設整備用地内に簡易的に整備した菜園での野菜の種まき 2 主な意見 事例紹介の中で、先進的な図書館は単に本を借りたり勉強をしたりするだけの場ではなく「生きていくための場」として機能していることを解説したうえで、主に「生きていくために必要な活動」「新たな複合施設での活動」について意見交換を行った。
	設での活動」について意見交換を行った。

- (1) これからの社会を生きていくために必要なこと
 - アお金、友人、健康のほかに社会とのつながりや役割も必要。
 - イ 人の目を気にせずにリラックスできる場になるとよい。一方で、 世代を問わずコミュニケーションがとれると嬉しい。区切らない空間も必要だと思う。
 - ウ 人によって感じるものが違う。みんなとつながりたい人もいれば、一人の時間を大切にしたい人もいる。できる限り各々を尊重した施設になれるとよい。
- (2) 複合施設での活動
 - ア 中高生など若い世代と「推し」について語る会もよい。
 - イ 今回のように植物をみんなで育てたりすることができたら楽し そう。栽培以外にも、本のポップづくりなどの「ものづくり体験」 をしてみたい。
- (3) その他(菜園の見守り方法など)
 - ア 手間だと思うか、学ぶ場だと思うかだが、後者であると思う。幅 広い年代の人がみんなで見守る意識が大事。

3 今後の方針

- (1) 参加者の意見を参考にしながら、引き続き設計業務を進めていく。
- (2) ワークショップの活動を記録するとともに、興味を持った人が気軽 に情報にアクセスできるよう、インスタグラム(設計委託事業者のア カウント)で情報発信を行っていく。
- (3) 第3回ワークショップを12月8日(日)に開催し、引き続き意見交換や共同作業を行うことで、施設に長く関わる区民の素地を形成していく。